

売上高規模別集計

- 回答があった195事業者について、売上高規模別に分けて、Q2～Q5の各設問について上位3項目の集計を行った。
 - 100億円超
 - 10億円超～100億円
 - 1億円超～10億円
 - 1億円以下

Q1. 回答時点で、原油価格の高騰や供給不安が**具体的な形**で貴社の事業に大きな影響を与えていますか。

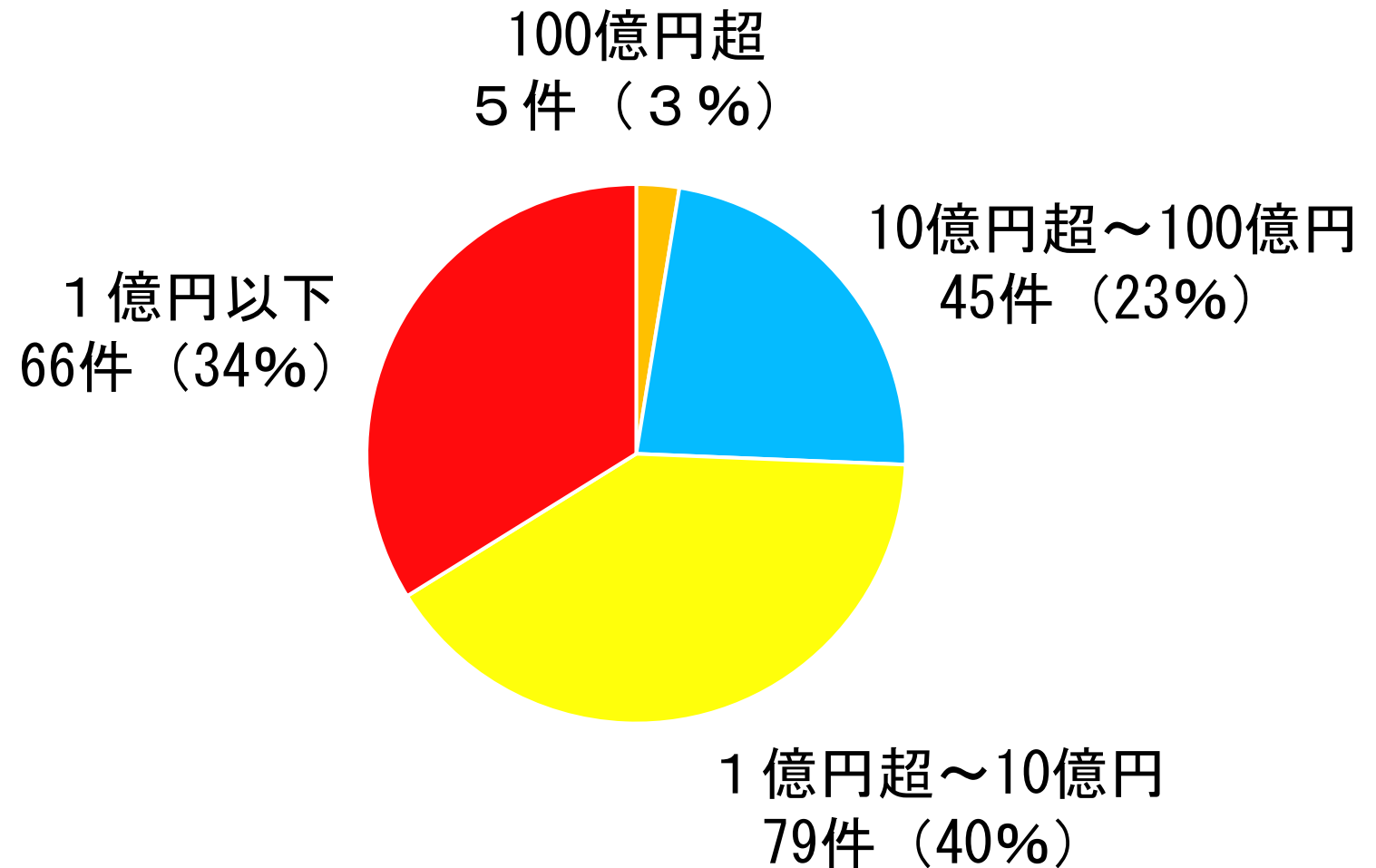
→ 既に自社の事業に具体的に大きな影響が生じている。(120事業者)

今後、自社の事業に具体的に大きな影響が生ずることが見込まれている。(75事業者)

1 売上高規模による回答者の状況

●売上高について

売上高（円）	件数
100億円超	5
10億円超～100億円	45
1億円超～10億円	79
1億円以下	66
計	195

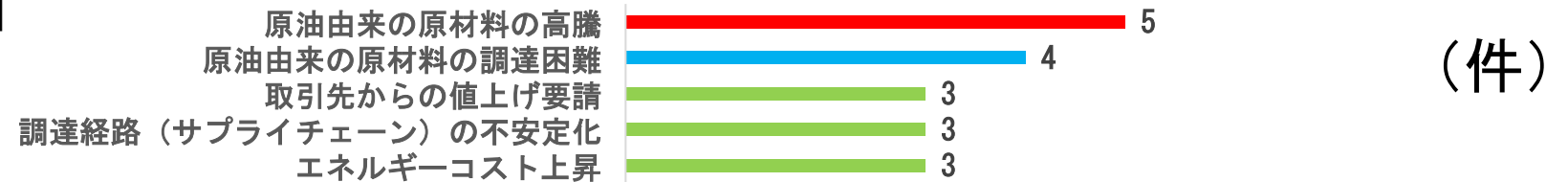


2 事業への影響の具体的な内容

●Q2. Q1の具体的な影響の内容を回答してください。（複数選択可）

- ・売上高規模に関わらず、共通して「原油由来の原材料の高騰」が最も多く、次いで「原油由来の原材料の調達困難」と続く。
- ・また、売上規模の大きい事業所では「取引先からの値上げ要請」が多く、規模が小さい事業所だと「価格維持の困難」が多い。規模に応じて価格に対する影響が出ていることが読み取れる。

【100億円超（回答数19）】



【10億円超～100億円（回答数160）】



【1億円超～10億円（回答数338）】



【1億円以下（回答数207）】



3 事業影響への対応策

- Q3. Q2の事業への影響に対する貴社の対応策（予定含む）について回答してください。
（複数選択可）

- ・売上高規模に関わらず、「顧客や販売先への価格転嫁」が最も多く、「自社内でのコスト削減（人件費以外）」は上位に入っている。

【100億円超（回答数7）】



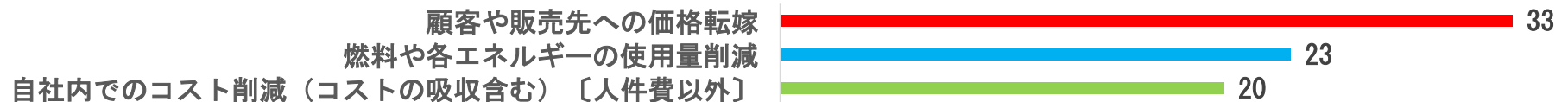
【10億円超～100億円（回答数119）】



【1億円超～10億円（回答数224）】



【1億円以下（回答数132）】

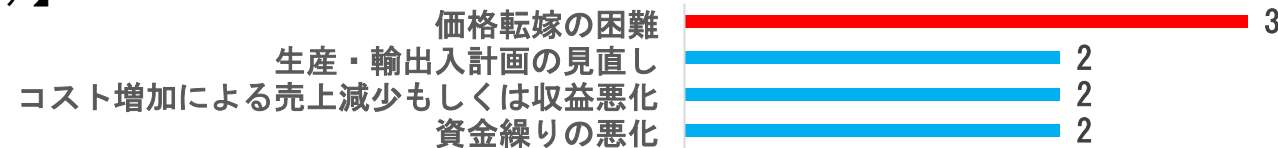


4 経営状況や経営戦略への影響

●Q4. Q1～Q3の内容を通じて、回答時において貴社の**経営状況**や**経営戦略**に大きな影響が及んでいる（又は及ぶことが見込まれる）場合は、その内容を回答してください。（複数選択可）

- ・最も影響の大きい項目は、売上高規模100億円超では「価格転嫁の困難」、それ以外の売上高の規模では「コスト増加による売上減少もしくは収益悪化」となっている。
- ・「価格転嫁の困難」については、売上高の規模に関わらず上位に入っている。

【100億円超（回答数10）】



(件)

【10億円超～100億円（回答数93）】



【1億円超～10億円（回答数215）】



【1億円以下（回答数161）】

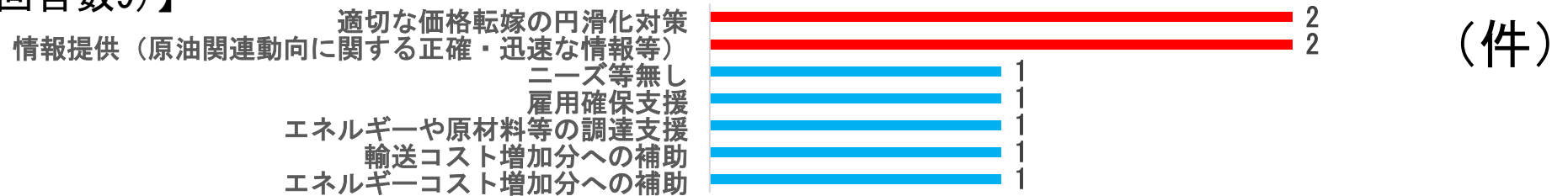


5 各機関に期待する支援ニーズ

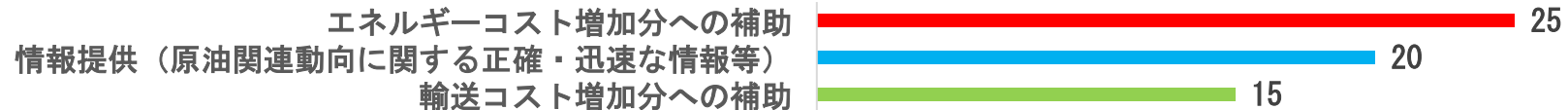
●Q5. 貴社から、県、国、経営支援機関、金融機関等へのニーズがある場合は、回答してください。（複数選択可、上位3項目まで）

- ・売上高規模100億円超は「適切な価格転嫁の円滑化対策」と「情報提供」が同率で最も多い。
- ・売上高規模100億円以下だと「エネルギーコスト増加分への補助」が最も多く、「情報提供」も上位に入っており支援ニーズが高い。

【100億円超（回答数9）】



【10億円超～100億円（回答数99）】



【1億円超～10億円（回答数187）】



【1億円以下（回答数152）】

